

第5学年 英語科学習指導案

鹿屋市立鹿屋小学校

平成21年6月2日(火)

1組 男子22名 女子18名 計40名

指導者 HRT 緒方一行

JTE 坂口千晴

1 単元 「好きなことなあに」

2 単元について

これまで子どもたちは、5学年の始めの単元で3・4学年の学習内容を複合的に扱った、友達について尋ねる活動を多くしてきた。「名前”May I have your name?”」「誕生日”When’s your birthday?”」「好きな教科・スポーツ”What ~ do you like?”」のような表現を使った。子どもたちは、友達同士で、英語を使って、対話をする楽しさを味わい、さらに、友達同士で様々なことを尋ねあい、交流を持ちたいという気持ちが高まってきているようである。

本単元では、子どもたちが友達の好きなことを尋ね合う表現活動を通して、英語を使って友達とのコミュニケーションを深めることをねらいとしている。また、英語を使うという、非日常の状況において、普段は会話をあまりしないクラスの友達とも会話をすることで、お互いをよく知り合え、会話のよさに気づくことも期待できる。

この学習で学んだ英語を通じての友達とのコミュニケーションの楽しさは、今後も5学年「私の1日」でお互いの生活リズムを伝えたり、聞いたりする活動、6学年「できる?できない?」で、できることを伝えたり、聞いたりする活動に継続、発展していく。

3 子どもの実態 (対象者 児童39名 実施日:5月18日)

英語活動への興味関心	【1-1 英語の学習は楽しいですか (選択)】 とても楽しい24 楽しい11 ふつう3 あまり楽しくない1 全く楽しくない0
	【1-2 それはどうしてですか。(記述)】 (楽しい面) ゲームなどがあるから。いろいろはなせるから。ペアを作ったりするから。外国の方としゃべれるから。いろいろな言葉がわかるから。ほかの教科より楽しい。友達といろいろ話せるから。 (楽しくない面) あまりしゃべれないから。難しくなっているから。
	【2 英語のどんな活動が楽しいですか。(記述)】 ゲーム34 あいさつ2 チャンツ(単語を覚える)2 歌3
	【3 学校のほかに英語の勉強をしていますか。(選択)】

	<p>している 5 していた 2 していない 3 2</p> <p>【4 英語学習で困っていることがありますか。(選択)】</p> <p>ある 2 ない 3 7</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リズムがはやくて難しい。 ・英語が覚えられなくて、人としゃべるときにわからなくなる。
	<p>【5 英語学習でこれからどんなことをやってみたいですか。(記述)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・もうちょっと難しいのをしたい ・英語で話をしたい。 8 ・英語を書いてみたい。(ABCを。自分の名前を。) 3 ・ゲームをしたい。(体を動かす…・友達と…) 2 6 ・外国の人と話したい 3
本単元への興味	<p>【6 英語で友達に尋ねてみたいことはどんなことですか。(記述)】</p> <p>好きな言葉・好きな人・好きな食べ物・鹿屋小の好きなところ・好きな本・好きな遊び・好きな色・好きな国・好きな歌・好きな花・好きなキャラクター・好きなスポーツ・ほしいもの</p> <p>身長・年齢・将来の夢</p> <p>今日遊べる？ゲーム持ってる？どのコンテストに出る？また遊ぼうね。いつも何してるの？</p>

(考察)

本学級の子どもたちは英語科への興味関心が高い。今までの学習の中で、ゲームや歌を通して楽しく学習してきているようである。また、ゲームの楽しさだけでなく、話すことの楽しさも感じている子どももいるようである。一方、授業の中で使われる英語表現に難しさを感じている子どもや、英語に抵抗を感じている子もいる。今後、無理に教え込むことはしないようにしながらも、チャンツやアクティビティの繰り返しの中で、「言える」「わかる」ようにして、安心して、英語の学習に取り組めるようにしていきたい。

英語の学習では、子どもたちはゲームを楽しみにしているようである。また、勝敗を伴わない活動も子どもたちは「ゲーム」と考えているようで、「ゲーム」という回答が非常に多かった。ゲーム・アクティビティを効果的に行うことで、子どもたちは、楽しく、話せるようになっていくものと思われる。

本単元は、子どもたち同士で尋ね合う活動を中心とした学習である。子どもたちは、「好きなこと」以外にもたくさんの「尋ねたいこと」があるようである。「好きな～」の内容が多い。子どもたちが尋ねたいことを英語で表現することができると、更に英語を自分の表現方法の一つとしてとらえることができるようになると思われる。

4 指導にあたって

<p>コミュニケーションの楽しさを学ぶ授業</p> <p>知らず知らずに英語が身につく楽しい授業</p> <p>～子どもが自然にアウトプットしたくなるようなアクティビティの充実～</p>

- ・ 第1時、第2時で十分にインプット、発話練習を行って、第3時の後半から、アウトプットを行う。第1時、第2時にアクティビティなどで聞く活動、簡単な練習を重ねることによって、慣れ親しませる。そうすることで、自信を持って、アウトプットすることができるようになる。
- ・ 第3時のアクティビティは実際に自分の好きなことを言わせる。自分のことを本当に表現することで、子ども自身からの自然なアウトプットを促すことになる。その際に、自分のいいたいことが子どもの知っている英語表現の範囲を超えている場合がある。そのときには、ジェスチャーや知っている単語で相手に伝えさせる。そうすることで、伝えようとする力、理解しようとする力が育まれていくと思われる。
- ・ 第3時のアクティビティでは、アウトプットに対する感想を記録する欄がある。相手がきちんと聞いてくれるということは、話したくなる条件の一つになると思われる。
- ・ 第4時のアクティビティはクラス全体の傾向を調べる。クラスという自分が所属する集団の状況を知ることができるという調べる活動の目標があるので、目的意識を持って、発話したりするようになる。
- ・ 高学年になると仲のよい友達の存在は特別なものになる。仲のよい友達の好きなことを調べるという活動は、5年生の子どもたちにとって、意義あることであると考えられる。そのように、本当に聞きたい事柄をアクティビティに組み込むことで自分からアウトプットすると考えられる。

5 単元の目標

- 友達の好きなことを進んで尋ねようとする。(関心・意欲・態度)
- 友達の好きなことを聞いて、聞き取ろうとする。(聞く)
- 自分の好きなことを英語で、伝えようとする。(話す)
- 英語と日本語との音とリズムの違いを感じる。(国際理解)

6 単元の指導計画(全4時間)

(1) 言語材料

What do you like to do? I like ~.

eating, drawing, running, dancing, shopping, playing (baseball)

(2) 単元構成

時間	過程	主な学習活動	教師の働きかけ
1時	ふれる	1 スキットから、状況を想像する。 2 表現を練習する。 3 サイモン・セッツをする。 4 フィンガー・ツイスターをする。 5 ラインじゃんけんをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ スキットを見せて、本単元の学習の全体をつかませる。 ・ 表現の練習では、リズムにのせながら、発音させる。
2時	慣れ親しむ	1 スキットから、状況を把握する。 2 尋ね方の練習をする。 3 アラームクロックゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ スキットを見て、対話の意味の大体を理解させる。 ・ 尋ね方の練習では、リズムに乗せ

		4 カード交換ゲームをする。	ながら練習させる。
3時 (本時)	いかす	1 スキットを見て、今までの学習を想起する。 2 新しい表現を練習する。 3 カード交換ゲームをする。 4 インタビューゲームをする。	<ul style="list-style-type: none"> スキットを見て、今まで学習した対話を思い起こさせる。 インタビューゲームでは、自分の気持ちを表現させることで、意欲的な発話を促す。
4時	いかす	1 本時の学習を見通す。 2 今までの表現を復習する。 3 ランキング・インタビューをする。	<ul style="list-style-type: none"> 本単元の復習を行い、自信を持って、発話できるようにさせる。 クラスの傾向を知るといった目的を持たせながら、尋ね合う活動をさせる。

7 本時 (3/4)

(1) 目標

- 自分や友達の好きなことを積極的に調べようとする。(関心・意欲・態度)
- 自分の好きなことを積極的に伝えようとする。(話す)
- 友達の好きなことを聞き取ろうとする。(聞く)
- 英語と日本語との音とリズムの違いを感じる。(国際理解)

(2) 指導にあたって

《Warm up》

あいさつを行う際に、自分の意見を持たせ、表現させることを目的とするために、答え方をそれぞれ個人によって変えさせる。実際に交わされるあいさつの表現とは異なる場合もあるのだが、一人ひとりが意見を表明することを重視している。また、前の単元で行った学習を復習で行うことで、英語に対して、自信を持てるようにさせる。なお、今回は、参観者の先生方とも対話をさせることで、自分が話す英語が通じるという体験を通して、自信を持たせる。

《Activity》

既習事項の復習、新出表現の練習ではリズムに乗せることで、英語の音の感覚をつかませたい。

アクティビティ1では、カード交換ゲームを行う。答え方を指定することで、子どもたちへの負荷を軽減し、問いと答えの練習を子供同士で行わせる。その際に、HRT/JTEは子どもたちの様子を見ながら、子どもたちにアドバイスをして回る。

アクティビティ2では、実際に子どもたちの好きなことを言わせる。決められたことを言うのではなく、自分の意志を言わせることで、実際のコミュニケーションにより近い形をとり、英語を話すことの楽しさを感じさせたい。また、子どもたちが聞くことに対しても注意を払えるように、聞いた感想を記録させる。会話は話す側と聞く側のお互いがコミュニケーションを図ることで成立するものなので、聞く側にもきちんと聞かせることが必要になる。また、好きなことの英語表現を学習していない場合もあると思われる。そのときには、ジェスチャーや知っている単語で相手にどうにか伝えるという方法をとらせる。また、聞く側も相手のいいたいことを理解しようとさせる。

《Review》

振り返りシートで自己評価をさせる。子どもたちの内面的な感じ方を把握するために活用している。

(3) 実際

時間	主な学習活動	教師の働きかけ	
		HRT	JTE
1 2	<p>《Warm up》</p> <p>1 はじめのあいさつ</p> <p>2 Warm-up activity をする。 インタビューゲーム 前の単元で学習したインタビューの活動を行う。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>[インタビューゲーム]</p> <p>1 名前・誕生日・好きなもの(教科・色など)を尋ねあう。</p> <p>2 尋ねたことをワークシートに書き込む。</p> <p>3 ポイントを数える。(一人と話したら1P, 男女の場合2P 先生の場合3P)</p> </div> <p>3 スキットを見て, 本時の学習のねらいをつかむ。</p> <p>4 Today's Aim</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin: 5px 0;"> <p>友達の好きなことを尋ねよう</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ あいさつを行い, 英語の授業の雰囲気作りをする。 ・ 子どもの様子を見て, 声をかけたり, 対話したりして, 支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語の授業の雰囲気作りを行う。 ・ 表現することに自信のない子を支援する。
7	<p>《Activity》</p> <p>5 表現の練習をする。 本時の新出言語材料である I like playing ~ を練習する。</p> <p>6 表現の復習をする。 前時まで学習した表現 What do you like to do? I like (eating.) を復習する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもと一緒に発音して, リズムを作る。 ・ 子どもと一緒に発音してリズムを作る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 英語の発音, リズムをつかませるために, キーボードを操作しながら, 発話させる。 ・ 新しい表現であるので, はじめは, ゆっくりと練習する。
8	<p>7 アクティビティ 1</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ What do you like to do? I like ~ の表現を使って, カード交換ゲームをする。 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>アクティビティ 1</p> <p>1 一人1枚カードを持つ。カードには, 動作がかかっている。</p> <p>2 友達と対話をする。</p> <p>3 答え方は, カードに書かれているものを答える。</p> <p>4 それぞれ尋ね終わったら, カードを交換する。</p> <p>5 時間がきたときにラッキーカードを持っている子どもを指名し, 全員で一斉に質問させる。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ ルールを動作と簡単な英語で示して, 理解させる。 ・ 尋ね方を思い出せるようヒントを出しながら, 子どもの様子を観察し, 支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 動作, 英語表現を交えながら, 説明の補助をする。 ・ 子どもと一緒に活動し, 子どもに話しかけ, 様子を把握する。

14	8 アクティビティ2 ・ What do you like to do? I like ~の表現を使って、シール交換をしながら、本当に友達の好きなことを尋ね合う。	・ 英語を聞いて、考えられるように、ルールを説明する際に日本語を少なくする。 ・ 全体を見ながら、うまく取り組めない子どもに関わる。 ・ 最後に数名、全体の前で友達の好きなことに対しての感想を述べさせ、友達同士の関心をクラス全体に広めさせる。	・ 動作、英語表現を交えながら、説明の補助をする。 ・ 子どもと一緒に活動し、子どもに話しかけ、様子を把握する。
アクティビティ2 (事前に名前と好きなことをシールに書かせておく。) 1 それぞれ尋ねたら、シールを交換する。 2 友達の好きなことを聞いて、「へえ～(予想通り)」「びっくり(意外)」のマークに印を付ける。 3 友達の好きなことを発表し合う。			
4	《Review》 9 おわりのあいさつ 10 振り返り (振り返りカードに記入)	・ 振り返りの視点を確認しながら、カードに記入させる。 ・ 子どものがんばりを賞賛して終わる。	・ 子どものがんばりを賞賛する。

(4) 評価

- 自分や友達の好きなことを積極的に調べようとしたか。
- 自分の好きなことを積極的に伝えようとしたか。
- 友達の好きなことを聞き取ろうとしたか。
- 英語と日本語との音とリズムの違いを感じようとしたか。

(5) 資料・準備物

- ・ インタビューゲーム用のワークシート ・好きなことの掲示用カード
- ・好きなもの調べ用のワークシート ・シール

英語学習のアンケート

名前 ()

○英語の学習は楽しいですか (どれか一つに丸をつけます)

とても楽しい 楽しい ふつう あまり楽しくない 全然楽しくない

○それはどうしてですか。

()

○英語のどんな活動が楽しいですか。

()

○英語の塾や英会話の塾に通っていますか。(どれか一つに丸をつけます)

通っている 通っていた 通っていない

○英語学習で困っていることがありますか。

ある ない

(どのようなことに困っていますか。)

○英語学習でこれからどんなことをやってみたいですか。

()

○ 英語で友達に尋ねてみたいことはどんなことがありますか。

()

○ 「何をするのが好きですか？」と聞かれたら、どう答えますか？

()